

地域福祉活動計画策定に向けて

地区座談会資料

(ゆりが丘)

(社福) 上牧町社会福祉協議会

～地域福祉活動計画とは～

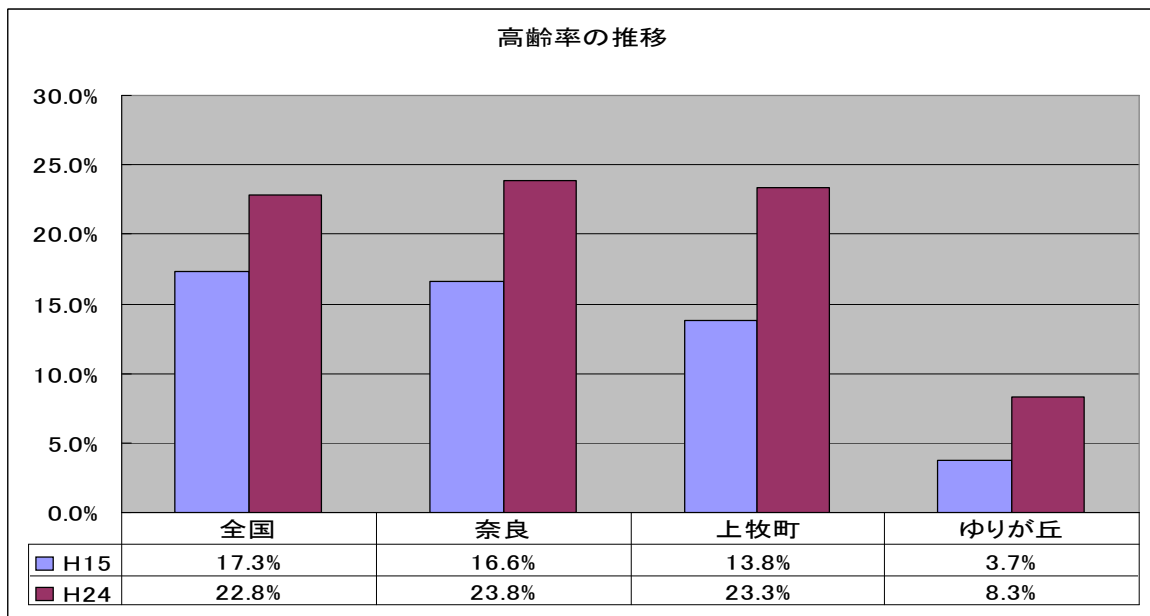
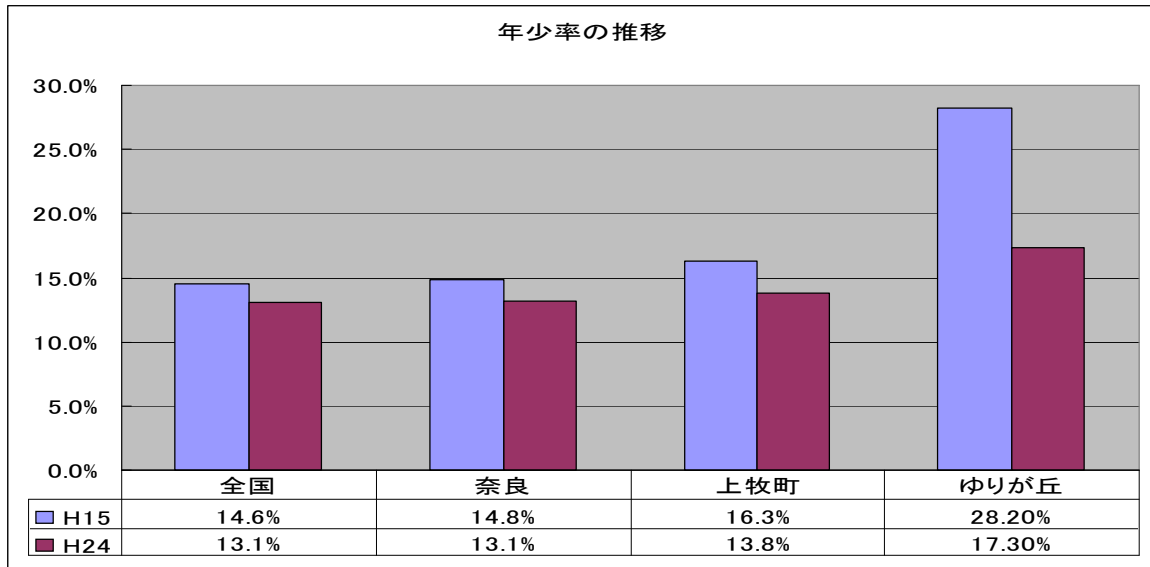
「地域福祉」とは、子どもから高齢者まで、障害のある人もない人も、誰もがその地域で、いきいきと自立した生活を送れることを目指し、地域における様々なサービスや活動を組み合わせ、共に支え合い・助け合う社会づくりを具体化することです。

それを具体化するために、社会福祉協議会が中核的役割を担い、地域住民、社会福祉に関する活動を行う者（個人・グループ・団体等）、及び行政機関などと協力し、民間サイドからの福祉のまちづくりを進めるための活動及び行動の計画が『地域福祉活動計画』となります

地域の特徴・特色

上牧町社協で地域分析をし、上牧町の23地区を3つの類型に分けることにしました。

第1類型	旧村地区。 (北上牧、五軒屋、三軒屋、南上牧、新町、下牧)
第2類型	昭和の年代に開発された初期の新興住宅。 (服部台、梅ヶ丘、米山台、片岡台1～3、金富、桜ヶ丘1～3、松里園、滝川台、友が丘)
第3類型	近年に開発された後期の新興住宅地。 (緑ヶ丘、葛城台、プレステアーバン、ゆりが丘)

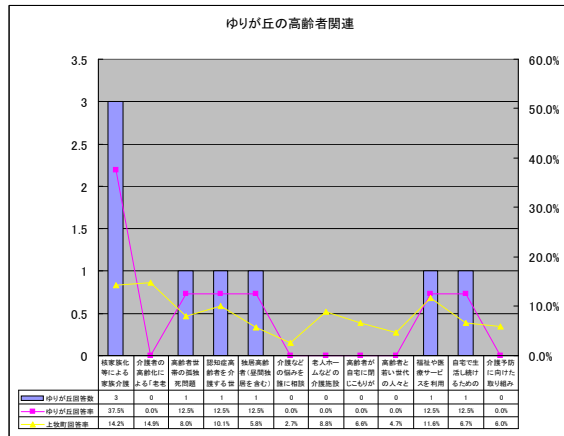
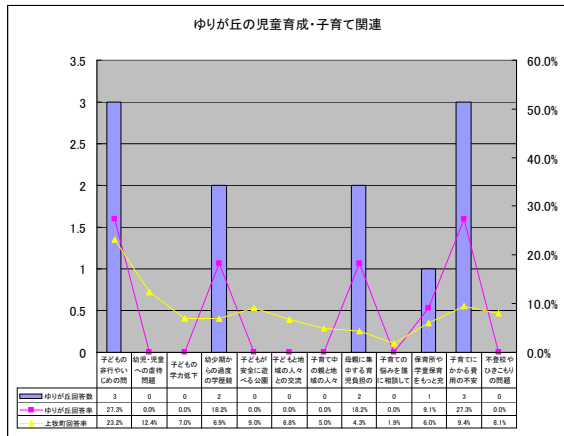


地域の特徴・特色

ゆりが丘は近年に開発された新興住宅です。

高齢化率8.2%で若い世代が多く住む地域です。

アンケート結果からは児童育成・子育て関連全般への関心、核家族化等による家族介護の困難化等が上牧町全体の平均値より高く現れています。

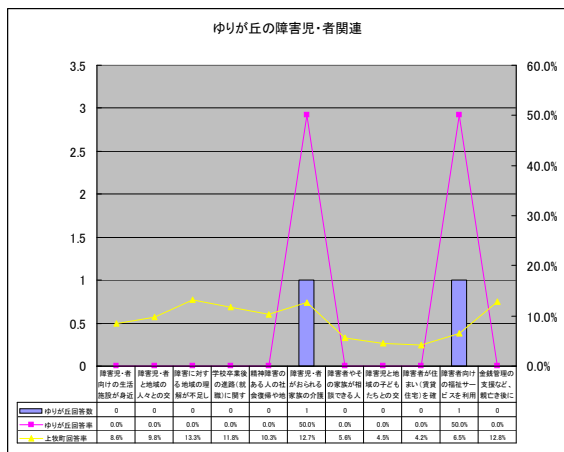


【児童・子育て】

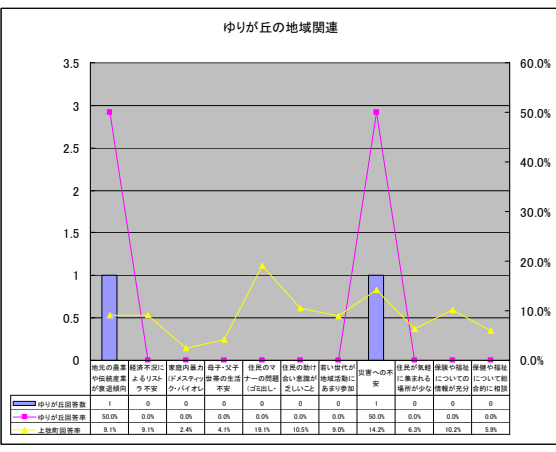
- ・ サロンポケットを平日開放して欲しいです。あと、無料で利用できたらと思います。

【高齢者】

- ・ 高齢化が進み、日常の買い物に不便がある。桜ヶ丘に生鮮食品を売るお店が欲しい。



【障害】



【地域】

- ・ 出来れば幼稚園か保育所で園庭開放をして欲しいです。